

Orange  
Smile  
オレンジスマイル

ささえる。  
つながる。

# 国保みやざき

## vol.5

2019年1月号



宮崎県国民健康保険  
イメージキャラクター  
「オレンジくん」

## CONTENTS

---

### 01 クローズアップ

- 「年頭のご挨拶」
- 貸し出し品をリニューアル！

### 02 NEWS & TOPICS

- 保健事業の取組を支援  
保健事業支援・評価委員会
- 買い物客に国保を PR  
みやざきひなたの介護フェスタ 2018

# 「年頭のご挨拶」



国民健康保険中央会  
会長 岡崎 誠也

新年あけましておめでとうございます。

平成 31 年、平成最後の新春を迎え、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には日頃から国保中央会の運営に対しまして、ご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼を申し上げます。

ご案内のとおり、本格的な少子高齢化の進行、就業構造の変化、経済の低成長など、国保制度を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、国保の事業運営は、今まで以上に厳しくかつ困難な多くの課題に直面しております。

このような状況の下、昨年 4 月より、国保運営の在り方の見直しと国保の財政基盤強化を大きな柱とする半世紀ぶりの大改革が実施され、医療提供体制の整備を担ってきた都道府県が、国保についても財政運営の責任を負うとともに、国保に投入される公費の拡充など財政支援の強化が図られることとなりました。

これに合わせて本会では、厚生労働省からの依頼を受けて、国保保険者標準事務処理システムを開発いたしました。国保事業費納付金等算定標準システム、国保情報集約システムについては、全国すべての都道府県及び国保連合会で、また、市町村事務処理標準システムについては、当初の想定を大きく超える 256 市町村においてご活用いた

だいており、今後も普及が見込まれます。本会は、引き続きシステムの安定稼働に注力してまいります。

国は、高齢者人口がピークを迎える 2040 年頃を見据えた社会保障・働き方改革の最大の課題として、現役世代、いわゆる働き盛りの生産年齢人口の減少に着目し、誰もがより長く元気に活躍できるよう、医療保険者としても健康寿命の延伸に積極的に取り組んでいくことを強く求めております。また、毎年増加する医療費の適正化という観点からも、予防・健康づくり事業の推進が極めて重要になっております。

本会及び国保連合会においては、こうした保険者機能がより一層発揮できるよう、健診・医療・介護のビッグデータを横断的に活用できる「国保データベース（KDB）システム」による各種データ提供等の支援を始め、国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の中核となる「保健事業支援・評価委員会」による保健事業支援など、より効率的かつ効果的な健康づくりに貢献できることをめざしてまいります。

大きな改革が進む国保制度を持続可能なものとしていくため、本会としては、全国の国保連合会の皆様とこれまで以上に一体となって、全国知事会、全国市長会、全国町村会をはじめとする地方団体や国保組合などの関係団体とも十分に連携を図りながら、諸課題の解決に向けた取り組みを総力をあげて進めてまいりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が明るく希望に満ちた素晴らしい一年となることを心からご祈念申し上げまして、新年のご挨拶といたします。

平成 31 年 元旦

# 貸し出し品をリニューアル!

保険者の皆さんが、健康まつりなどのイベントで利用するのぼり旗、はっぴをリニューアル。新たにブース用のテーブルクロスも加えました。ぜひ、利用してください。

詳しくは、本会ホームページ「[イベント用機材等の貸し出し](#)」をご覧ください。

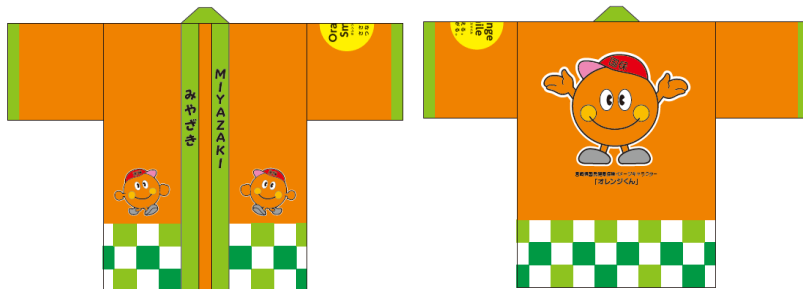
## ●のぼり旗 (5種類)



【サイズ】横 600mm×縦 1,800mm

【枚数】各種 2枚

## ●はっぴ



【サイズ】身丈 83cm×身巾 64cm (L寸程度)

【枚数】5枚

## ●ブース用テーブルクロス (2種類)



【サイズ】幅 1,800mm×奥行き 2,000mm

【枚数】各種 1枚

お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

### 保健事業の取組を支援

#### ●保健事業支援・評価委員会

昨年11月14日(水)、本年度8回目となる同委員会を本会で開催しました。同委員会は、市町村や国保組合、県、後期高齢者医療広域連合を支援するために開催しているもので、委員は、医師や歯科医師、薬剤師、管理栄養士、保健師、疫学統計専門の委員11人で構成。本年度は特に第2期データヘルス計画の個別保健事業の計画、実施、評価に関する支援や医療との連携、体制等に関して、委員による助言や課題の分析、評価などを行っています。

同委員会は、国保中央会および全国の国保連合会が取り組む国保・後期高齢者ヘルスサポート事業の中核に位置付けられています。また、毎年増加している医療費の適正化に取り組む観点からも、予防・健康づくり事業の推進が重要であり、本会においても、同委員会を通じ、健康づくりの支援に取り組んでいるところです。

本年度の同委員会は10回開催し、14市町村に対する支援・評価を行うことにしています。



お問い合わせ先 介護・健康推進課 健康推進係  
TEL 0985-25-5208 / FAX 0985-25-5992  
E-mail: jigyou2@kokuhoren-miyazaki.or.jp

### 買い物客に国保をPR

#### ●みやざきひなたの介護フェスタ 2018

昨年12月16日(日)、県主催「みやざきひなたの介護フェスタ2018」がイオンモール宮崎で開催され、本会も参加しました。本イベントは、介護の魅力を知ってもらうことを目的に初めて開催されたもので、「知る」「親しむ」「学ぶ」のテーマごとにブースが設けられ、介護や福祉関連学校等によるステージイベントも行われました。

本会ブースでは、オレンジタイムやジェネリック医薬品、特定健診、1月15日開催の「スマートウエルネスシティ講演会」のPRを行いました。



お問い合わせ先 総務企画課 企画・事業係  
TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359  
E-mail: kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp



## 第三者行為求償事務の取組を拡充

### ● 第三者行為求償疑いレセプト抽出

本年度から取組を強化している第三者行為が疑われるレセプト抽出については、6月に情報提供を開始した以降、下記の拡充を行い、毎月、情報提供を行っています。

#### ◆ 取組の拡充内容

月	内 容
6月	○レセプト点検事務共同事業を委託する22保険者を対象に、第三者行為が疑われる外傷性疾患と犬咬創 <sup>いぬこうそう</sup> を抽出し、情報提供を開始
7月	○情報提供先の保険者を全保険者（26市町村、2国保組合）に拡大
8月	○電子レセプトに加えて紙レセプトを抽出対象に追加 ○猫・動物等による咬創 <sup>こうそう</sup> を抽出対象傷病名に追加 ○負傷原因照会書の活用を案内
11月	○柔整と未コード化傷病名（※）を抽出対象に追加 ※傷病名マスターに収載されていない病名をワープロ入力したもの（傷病名マスターに収載されると傷病名コードが割り当てられる） ○第三者行為だけでなく、労災適用が疑われる場合も情報提供を開始

#### ◆ 取組の成果

平成30年12月末現在で、5保険者から14件を受任し、そのうち6件（約67万円）の求償が完了しています。中には自損事故であっても、同乗者に対する治療費が求償できた事例もありました。

本取組は、被保険者への照会などの事実確認を踏まえ、損害保険会社との折衝などを経て収納に結び付くことから、すぐに効果が上がるものではありませんが、着実に取り組む必要があります。

#### ◆ 保険者の皆さんへのお願い

レセプトから得られる情報は限られているため、情報提供した全てが求償案件に結び付くことにはならない一方、確認漏れを防ぐ観点から、今後も広く情報提供を続けていきます。

保険者では、国保連から提供する情報を基に被保険者などの関係者に照会を行い、求償案件が発見されれば、国保連への求償事務の委任をお願いします。

本取組をより一層充実させるため、抽出条件など情報提供の在り方について感想や意見がありましたら、電話またはメール等でお寄せください。

お問い合わせ先 保険者支援課 保険者支援係  
TEL 0985-25-5083 / FAX 0985-31-4388  
E-mail: sien@kokuhoren-miyazaki.or.jp

## 第三者行為求償事務 Q&A（第2回）

前回に引き続き、第三者行為に関する保険者からの問い合わせが多い事例について掲載します。

### 事例 1

【質問】「交通事故証明書」は必ず提出する必要がありますか。

【回答】必要です。自賠責保険への請求を行う際に必要な書類となりますので、最寄りの自動車運転免許センターで交付申請し、「交通事故証明書」を取得するよう依頼してください。「交通事故証明書」を取得できない場合は、「交通事故証明書入手不能理由書」の提出が必要になります。

### 事例 2

【質問】被保険者から「第三者行為による傷病届」等の書類が提出されました。提出書類のうち、「交通事故証明書」内の種別欄が「人身事故」ではなく「物件事故」と記載されていましたが、請求することはできますか。

【回答】請求はできますが、書類不備となるため保険金を受け取ることはできません。自賠責保険は「人身事故」を前提として支払いを行っていますので、「物件事故」と記載されている場合、被保険者が負傷したことを証明する書類と見なされないためです。このような事例の場合は、当事者（被害者または加害者）に対して「人身事故証明書入手不能理由書」の追加提出を依頼してください。

### 事例 3

【質問】犬にかまれて負傷した案件について、目撃者がいない場合でも請求することはできますか。

【回答】請求できます。例えば、被害者が知人の家を訪問した際、知人がその場を離れた間に犬をなでようとしてかまれたケースなどが考えられます。犬にかまれて負傷した場合、被害者および犬の飼い主（加害者）以外の目撃者がいなくても、飼い主がその事実を把握し、過失があることを認めていれば請求することができます。

お問い合わせ先 保険者支援課 求償係

TEL 0985-25-5101 / FAX 0985-31-4388

E-mail: kyusho@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# こくほ随想「保健指導の面接技術 —特定保健指導制度を支えるキーワード—

合同会社 生活習慣病予防研究センター 代表 岡山 明

保健指導の実施率向上の課題は重要であるが、一方で質の担保も重要である。保健指導は、効果がなければ実施する意義は小さい。対象者にとっては時間の無駄となり、保険者にとっては、量的な目標を達成しても被保険者の循環器疾患リスクの低下がなければ、事業の意味がなくなってしまう。保健指導は、常に効果（指導の質）を意識して展開すべきである。

以前より、学会や保険者協議会などで行っている保健指導の研修会では、下表に示したように「保健指導の効果を高める技術要因」が6つあることを強調してきた。これらの技術を習得することが、効果的な保健指導につながるということである。近年の循環器疾患予防の疫学研究は急速に進歩しており、様々な知識や技術が使用できる時代になっているため、このような情報はコンパクトに伝えるようにしてきた。知識やその効果的な提供法は、保健指導の教材を整備することで習得することができる。アセスメントや効果評価も同様である。

しかし、保健指導における動機付け・支援技術についてはほとんどトレーニングされておらず、残念ながら簡単な研修では効果が上がったとは言えなかった。研修後も多くの受講者は、「一方的な説明や押し付け」といった基本的な指導技術の課題を修正できなかった。

その反省から、最近の研修では動機付けを中心とした面接技術に重点を置くようにしている。保健指導における動機付けとは、対象者の弱みや困っていることを短時間で引き出し、最も負担が少なく効果の上がる方法を提供することにより、意欲を高めて実施を促すものである。

面接技術に共通する課題は、「押し過ぎ」である。自覚的に押しが弱く効果が出ないことに悩む支援者も、実は「押し過ぎ」であることが多い。面接の初めから対象者にプレッシャーをかけ続け、対象者が逃げ腰になってもさらに「正しいこと」を押し付けようとする。これでは効果的な指導は難しい。どんなに正しいことであっても、相手に受容する気持ちがなければ、ただのおせっかいになってしまう。

こうした単調な押し付けの指導から、レベルアップする方法として強調したいことは、対象者との距離の取り方である。サッカーのドリブルを例にあげると、緩急を付けることでうまくゴールに近づくことができるが、どんなに速くても単調なドリブルでは、ゴールに近づくことは難しい。面接でも強弱を意識した組み立てを考えるべきである。

まず、面接の初めに支援者は、意図的に椅子に背中をつけて対象者との距離を保つことを提唱している。こうすることで、対象者が身を乗り出す余地を作る。もちろん

対象者の興味を高めるための情報提供も重要である。

対象者の受容度が、提案したい行動目標を受け入れられる状態になったと評価したら、思い切って身を乗り出すのである。この時、距離を保っておいた効果により、対象者に強いインパクトを与えることができる。「押しが弱い」と思っている支援者は、「引く技術」が充分ではない場合があることを理解するとよい。

「引く技術」などの具体的な課題について、支援者同士のロールプレイングなどで繰り返しトレーニングするとともに、課題を意識しながら普段の指導に臨むことで、保健指導の技術が高まり指導効果が上がることが期待できる。

## 保健指導の効果を高める技術要因

- 1 生活習慣のアセスメント技術
- 2 専門家としての十分な知識
- 3 知識を伝える技術
- 4 動機付けの技術
- 5 支援の技術
- 6 適切な評価技術

(記事提供 社会保険出版社)

### 【プロフィール】

岡山 明  
(おかやま あきら)



生年月日 1955年8月24日

合同会社生活習慣病予防研究センター 代表

日本循環器病予防学会 理事

国立循環器病研究センター 予防健診部 客員部長

滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 客員教授

岩手医科大学 非常勤講師

日本大学医学部兼任講師

### 【学歴】

1978年 東京大学教養学部基礎科学科卒業

1982年 大阪大学医学部医学科卒業

### 【免許等】

1982年 医師免許取得

### 【学位】

1989年 医学博士 (大阪大学)

### 【職歴】

1983年 大阪大学医学部 助手 (環境医学講座)

1989年 滋賀医科大学医学部 講師 (保健管理学講座)

1994年 滋賀医科大学医学部 助教授 (福祉保健医学)

1999年 岩手医科大学 教授 (医学部衛生学公衆衛生学)

2004年 国立循環器病センター 予防健診部長

2007年 財団法人結核予防会 第一健康相談所長

2014年4月 国立循環器病研究センター 予防健診部 客員部長

2014年5月 生活習慣病予防研究センター 代表

2016年7月 一般社団法人適塩・血圧対策推進協会 代表理事

### 【受賞】

2014年2月 遠山椿吉記念 第3回 健康予防医療賞受賞

2014年6月 第29回日本心臓財団予防賞

～「生活習慣病に対する総合的保健指導法の開発と普及」における実績より～

2014年12月 日本総合健診医学会 H26年度優秀論文賞

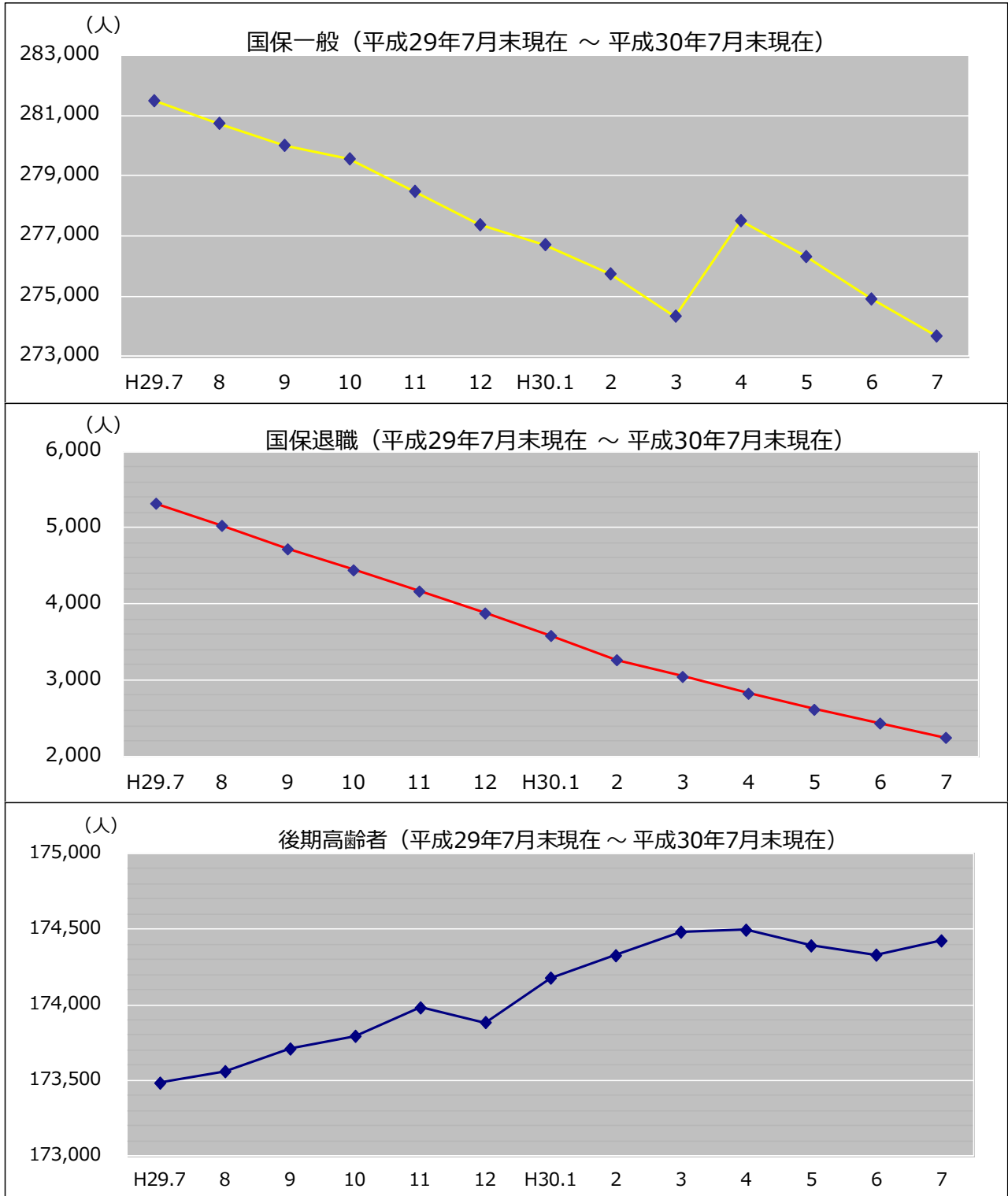
「特定保健指導の効果評価と対照設定の方法に関する研究」



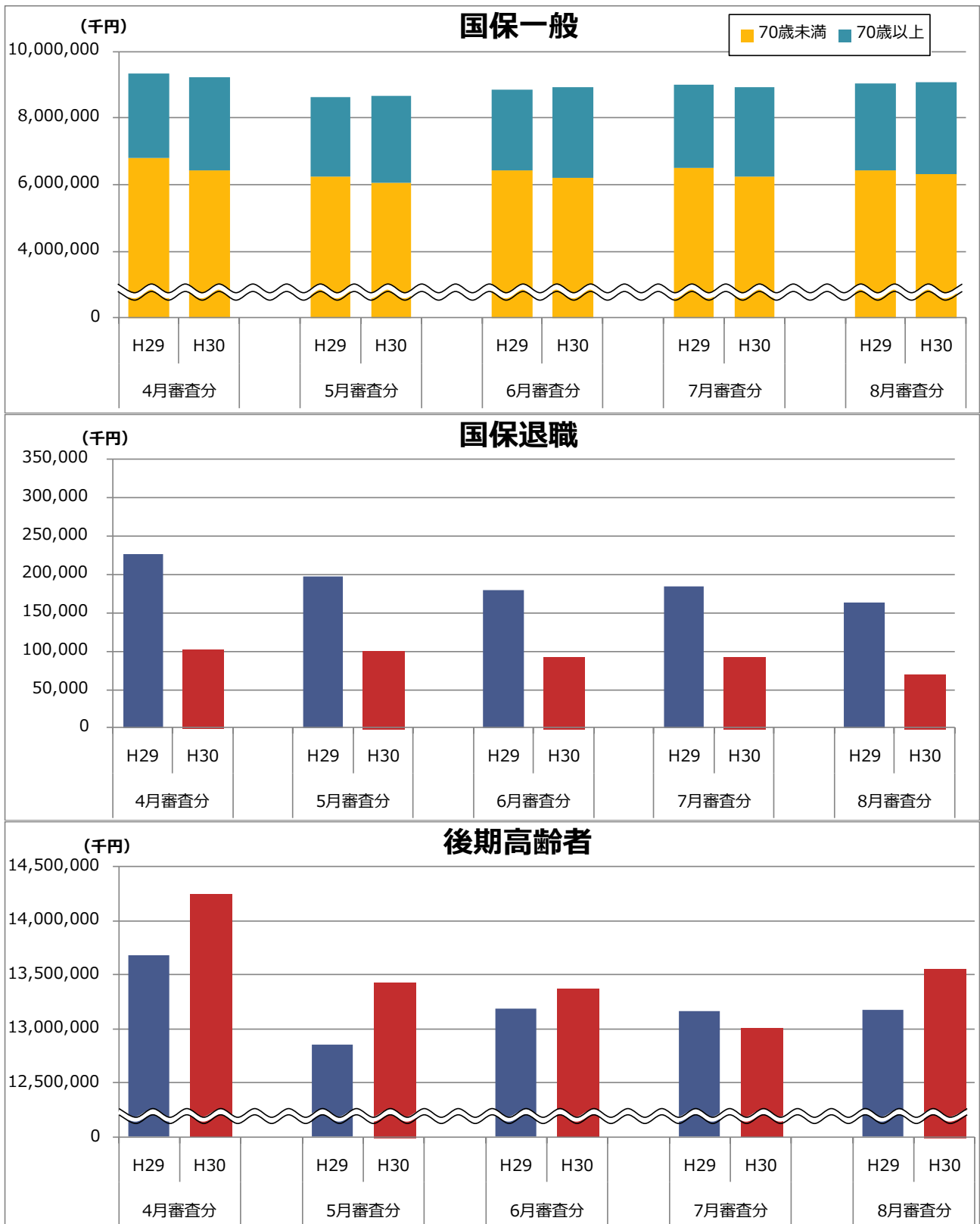
## 医療費データ

(注) 数値は、市町村月報集計（速報値）および宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供

### ●被保険者の推移

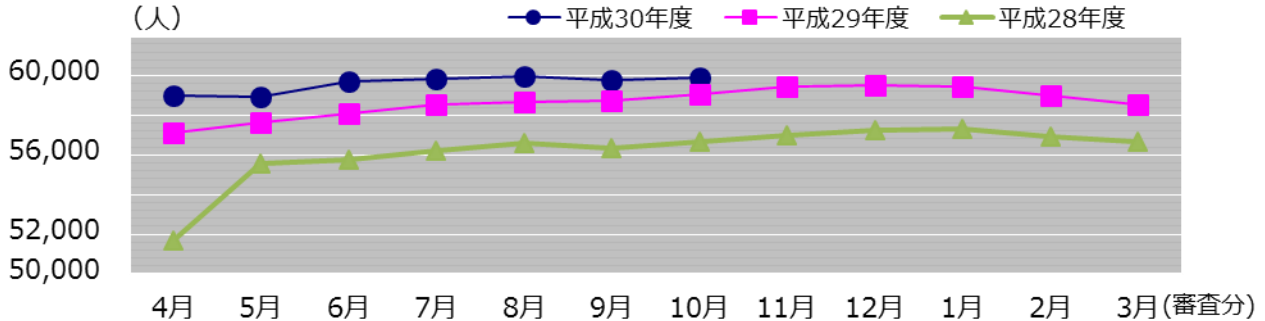


● 月別医療費



# 介護保険だより

## ● 年度別・月別受給者推移



## 介護保険データ (平成30年4月審査分～平成30年10月審査分)

保険者名	確定件数状況			介護給付費 (総合事業を含む)			
	29/4月～29/10月	30/4月～30/10月	対前年度伸び率	29/4月～29/10月	30/4月～30/10月	対前年度伸び率	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	273,651	282,699	103.3	17,116,426,879	17,644,655,548	103.1	6
都城市	149,646	152,509	101.9	9,023,041,770	9,172,700,625	101.7	11
延岡市	113,551	114,789	101.1	7,231,906,229	7,260,248,379	100.4	15
日南市	49,761	48,787	98.0	3,445,346,813	3,491,566,904	101.3	12
小林市	43,960	44,428	101.1	3,039,968,504	3,098,175,945	101.9	10
日向市	41,535	40,265	96.9	2,768,719,621	2,735,401,653	98.8	20
串間市	17,089	16,612	97.2	1,358,592,808	1,309,159,908	96.4	23
西都市	25,215	25,379	100.7	1,997,498,922	1,993,108,398	99.8	16
えびの市	21,654	21,781	100.6	1,620,514,206	1,656,325,179	102.2	9
三股町	18,272	17,966	98.3	1,153,643,180	1,167,718,229	101.2	13
高原町	7,781	7,833	100.7	596,549,872	629,991,339	105.6	2
国富町	17,821	18,629	104.5	1,169,442,295	1,232,548,946	105.4	3
綾町	6,294	6,190	98.4	442,092,891	444,819,299	100.6	14
高鍋町	12,511	12,702	101.5	865,509,422	907,392,318	104.8	4
新富町	9,228	9,331	101.1	744,222,284	727,795,546	97.8	22
西米良村	983	924	94.0	97,463,213	91,314,658	93.7	24
木城町	4,110	4,402	107.1	337,938,655	363,250,502	107.5	1
川南町	10,537	10,295	97.7	796,298,619	816,016,631	102.5	8
都農町	7,796	7,349	94.3	576,657,044	565,403,249	98.1	21
門川町	12,009	12,809	106.7	761,020,674	797,579,869	104.8	5
諸塚村	2,031	1,845	90.8	124,028,008	115,424,817	93.1	25
椎葉村	2,876	2,843	98.9	199,641,970	198,753,180	99.6	17
高千穂町	9,651	10,076	90.4	682,697,316	699,928,618	102.5	7
日之影町	4,158	3,757	95.3	345,450,104	341,967,647	99.0	19
五ヶ瀬町	3,102	2,956	96.6	228,042,572	211,258,619	92.6	26
美郷町	7,166	6,924	104.4	561,764,071	558,441,878	99.4	18
市町村計	872,388	884,080	101.3	57,284,477,942	58,230,947,884	101.7	

- \* 確定件数・給付費は国保連合会審査支払データによる。
- \* 給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費、高額介護サービス費および総合事業費の合計。
- \* 前年度伸び率は、29年度を100とした場合の%の表示。

お問い合わせ先 介護・健康推進課 介護福祉係  
 TEL 0985-35-5111 / FAX 0985-25-0260  
 E-mail: kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

# 国保連行事予定（1月・2月）

## ●1月

日	曜	行事	場所
10	木	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
11	金	宮崎県国民健康保険診療施設連絡協議会 定例役員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
15	火	スマートウエルネスシティ講演会 ～みんなで創る健幸なまちづくり～	シーガイアコンベンションセンター
17	木	柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
19	土	国保審査委員会（～23 日）	国保連 本館 4 階大会議室
21	月	国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
23	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
24	木	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
25	金	宮崎県国民健康保険診療施設連絡協議会 事務長会議	国保連 本館 2 階第 2 会議室
31	木	国民健康保険税収率向上実地研修 支援事業（～2 月 1 日）	延岡市役所

1月15日（火）開催の「スマートウエルネスシティ講演会」の参加者を募集しています。参加を希望される方は本会総務企画課（TEL 0985-25-5321）へ問い合わせてください。

## ●2月

日	曜	行事	場所
1	金	宮崎市町村国民健康保険運営協議会連絡会 第 2 回運営委員会	国保連 本館 4 階大会議室
10	日	レセプト受付日	国保連 本館 1 階ライブラリー室、東別館 1 階受付窓口
15	金	理事会・通常総会	国保連 本館 4 階大会議室
		柔整審査委員会	国保連 本館 2 階第 2 会議室
16	土	国保審査委員会（～20 日）	国保連 本館 4 階大会議室
18	月	国保審査小委員会	国保連 本館 1 階ライブラリー室
20	水	国保合同審査委員会	国保連 本館 4 階大会議室
22	金	介護給付費審査委員会（医療部会）	国保連 東別館 1 階会議室
23	土	宮崎県国民健康保険診療施設連絡協議会 研修会	国保連 本館 4 階大会議室
24	日		



## イベント用機材等の貸し出し

市町村の皆さまが実施する健康まつりやイベントなどで活用できます。  
詳しくは、本会ホームページをご覧ください。

### 貸し出し品一覧

- オレンジくん着ぐるみ
- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- 超音波骨量測定装置
- ライフコーダEX（生活習慣記録機）
- チェッカーくん（足指力測定器）
- マイクロCOモニター（呼吸ガス分析装置）
- 健康パネル
- のぼり
- はっぴ
- テーブルクロス
- ロールアップバナー



皆さんのまちへ、  
ボクを呼んでください！

宮崎県国民健康保険イメージキャラクター  
「オレンジくん」

### 【保険者の皆様へ】

広報共同事業に係るアンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

**Orange  
Smile**  
オレンジスマイル

ささえる。  
つながる。

**国保みやざき** vol.5 2019年1月号

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5321 / FAX 0985-83-3359

https://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp

「オレンジくんの部屋」も  
見てね！



ホームページをリニューアル!!

スマホからはこちら ▶

